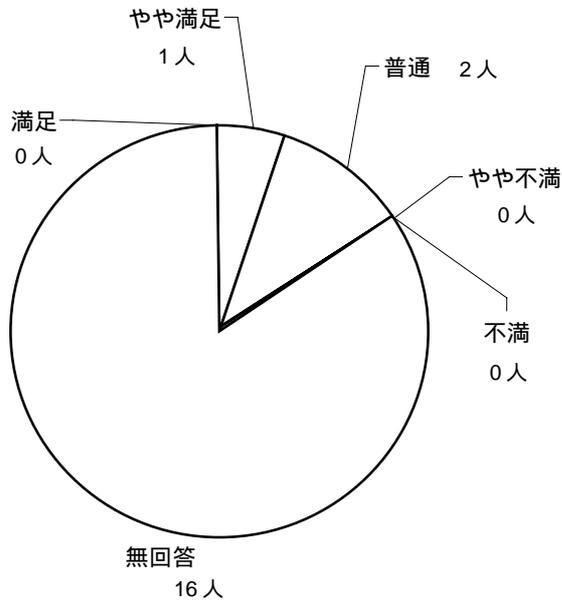
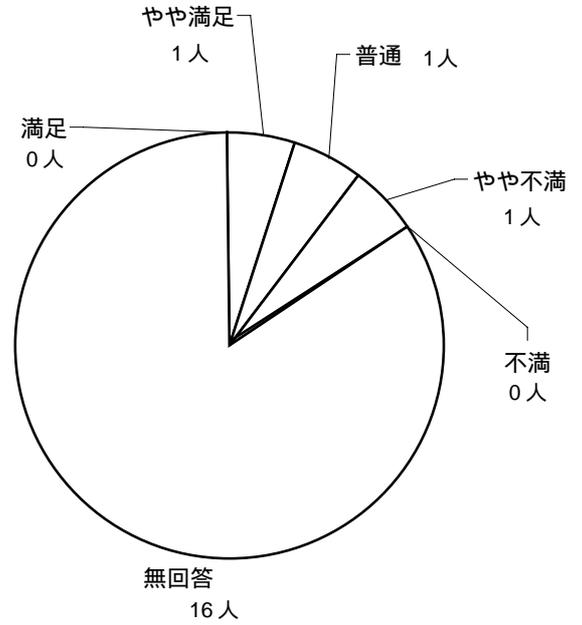


第 28 回外環沿線協議会 運営に関するアンケート結果

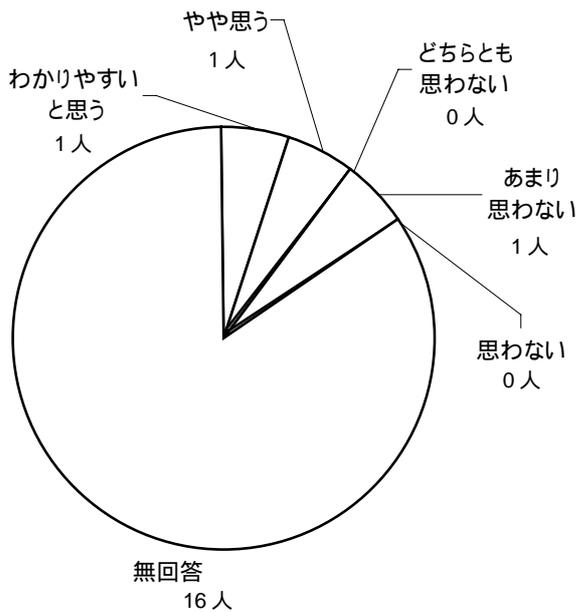
1. 本日の会議について



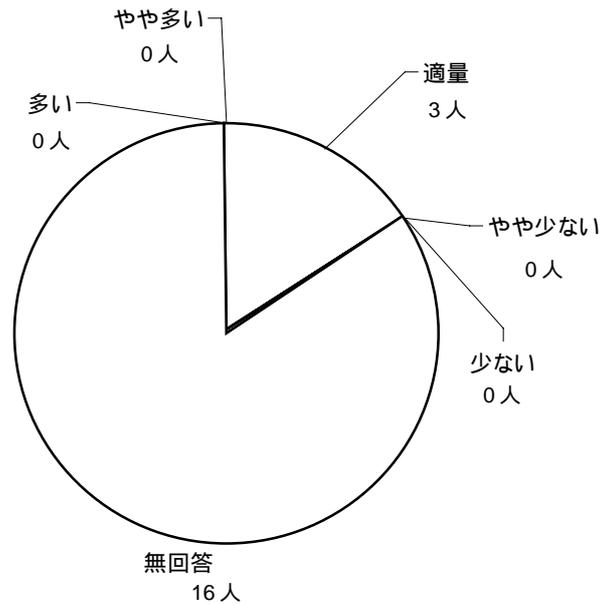
2. 運営について



3. 資料の内容について



3. 資料の分量について



4. ご意見

【運営について】

- ・「交通の変化」のデータを基に、「効果と影響」の議論をやりましょう。
- ・私達協議員自身も反省しなければなりません、「生活に与える影響」についての議論を終えてから、「交通」の話に入るべきだったと思います。

【資料について】

- ・5-11 に掲載された、円グラフの大型車と普通車の分けですが、もう少し詳しく、普通車のうち物流を支えるトラック（4t以下）と乗用車に分けておいてほしい。また、大型車は、物流を支えているので、東京都民の食料等を輸送している。これら物流交通は、人口割合が高齢化にも、通行量としては、かわらないのではないのでしょうか。乗用目的と物流目的に分けて円グラフを作成して下さい。
- ・エリア懇談会報告もそうでしたが、出された意見だけを列記するのではなく、国都の回答もあわせて掲載していただくと、その先に議論が進み、内容が深まっていくのではないのでしょうか。

【環境調査について】

- ・地域ごとの調査についてはエリア懇談会で相談できましたが、広域に関することはまだ話し合っていない。議題にあげて、すぐにその場で相談することは難しいですから、いつ議題にするか事前に連絡していただいて、後日、PI協議会で相談できたらと思います。
- ・方法書に寄せられた意見を全て公開してほしいと、協議会でも度々意見が出されていますが、傍聴者アンケートでも、また、私の周辺でも同様の要望をよく聞きます。出された意見を脇に置いて、協議員が現地調査箇所や実施方法を検討する、というも違和感がありました。どのような意見が出されたのか、そしてできれば、環境調査に反映させられなかった場合はその理由も含めて、個人名が特定できないような形にしてぜひ公開していただきたいと思います。

【運営懇談会について】

- ・運営懇談会は、基本的には運営方法や議題整理のために設けたものですから、大切なことは、多くの協議員が出席し、公開で行っている協議会の場で話し合われるべきです。